

No.9 平成16年6月 沖縄県衛生環境研究所

衛環研ニュース

Okinawa Prefectural Institute of Health and Environment News

風疹流行の兆し - 風疹と先天性風疹症候群 -

皆さん、「遙かなる甲子園」という映画やマンガをご存じでしょうか。生まれつき耳の聞こえない子供達のために期限付きで設立された北城ろう学校の野球部が舞台となったドキュメンタリーです。1964～65年に沖縄県では風疹の大流行があり、彼らと同様に耳や目や心臓に先天性の障害を持った子供達が400人以上も生まれました。その子供達の病名が先天性風疹症候群(CRS)です。風疹は、「三日はしか」とも言われ、主に小児に発生する病気です。発熱や発疹などの症状が出ますが、一般的には軽症で予後も良好なため軽視されがちです。しかし、この病気の恐ろしさは、妊婦が風疹にかかったときに起こります。風疹ウイルスに対して免疫のない(ウイルスに対する抵抗力を持っていない)妊婦が妊娠初期にかかる、ウイルスが胎児に感染し、生まれてくる子供に難聴、白内障、心疾患などの先天性の病気を引き起こします。

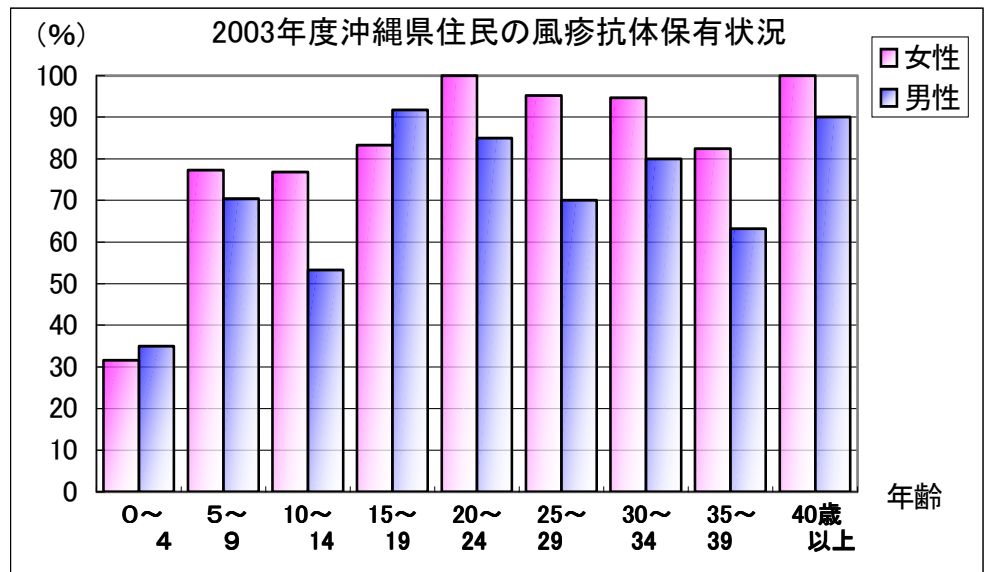
我が国では1977年から風疹の予防接種が始まりました。当初は、CRSの発生を予防するために女子中学生の集団接種を実施していましたが、風疹そのものの流行を防ぐために予防接種法が改正され、1995年からは1歳～7歳半までの男女を対象に個別接種することになりました。中学生については、男女個別接種の経過措置がとられていましたが、集団接種時に約70%あった接種率は、2001年には30%台まで落ち込み、このままでは再びCRSが多発することが心配されています。

国からの委託により県で2003年度に実施した県内在住男女364

名の風疹抗体保有状況調査(風疹ウイルスに対する免疫力をどれくらいの人を持っているか)の結果を図に示しました。35～39歳を除く20歳以上の女性では、95%以上の高い抗体保有率ですが、それ以外の年齢層では、まだ低い状況です。特に、10～19歳の年齢層にワクチン接種を呼びかけることは重要です。男性は、一部の年齢層を除き女性よりさらに低い抗体保有状況です。男性も含め抗体陰性者が多くなると流行を引き起こす要因になります。男性もワクチン接種をうけなければなりません。

今年も全国的に風疹の流行する兆しが見られており、CRS患児も3例報告されています。過去の苦い経験を繰り返さないためにも、ワクチン接種対象の小児はもちろんですが、これから妊娠する予定のある女性は、積極的に風疹の抗体検査を受け、抗体が陰性または低い値であった場合には、妊娠する前に風疹ワクチンを接種しましょう。(微生物室)

予防接種してから



目次

風疹流行の兆し - 風疹と先天性風疹症候群 - 1
 フサウンバチイソギンチャクの毒..... 2
 ハブに気をつけよう - 咬症者100名を切る - 3

大気常時観測テレメーターシステムについて..... 4
 健康づくりを応援します..... 4